

▷議会費

議員報酬	千円 5.868
議長	360
副議長	324
議員	288

▷総務費

全国町村会などの負担金	2.539
文書広報費	833
町有建物の火災保険料	660
交通安全対策関係	892
徴税費	10.133
選挙費	2.409

▷民生費

老人家庭奉仕	} 1.042
民生委員委託料	
老人検診	
心配ごと相談所	
保育所費	22.614
母子センター費	3.407
老人憩の家建築費	19.187

▷労働費

失業対策関係	9.712
--------	-------

▷農林水産業費

農業振興費	6.248
稲作転換対策費	328
畜産業費	1.850

農免道路調査設計委託料

千円	1.851
水路改良工事	500
農免道路事業	3.252
新地地区湛水防除事業	4.000
菅ノ沢地区老朽溜池工事	3.277
駒ヶ嶺地区かんがい排水事業	2.250
地籍調査費	4.790
農業後継者センター	5.994
漁港修築	20.000

▷商工費

商工振興費	1.230
-------	-------

▷土木費

道路新設改良費	30.548
住宅建築費	26.193
道路維持費	1.407

▷消防費

常備消防費	16.286
水防費	222

▷教育費

学校管理費	26.491
-------	--------

# 特 集 47年度の予算

一般会計

四億円を突破

## 「老人憩の家」に 一千九百万円

町の昭和四十七年度予算が、三  
月定例町議会で決り、四月一日か  
らスタートしました。  
引き続き「農工一体」の旗印を  
かかげて進む本年度は、本格的に  
新地町の建設をめざす事業費が、  
多く盛り込まれています。

そのため、一般会計予算は、昭  
和四十六年度の当初予算に比べて  
六千七百九十三万円（十九・八パ  
ーセント）の増で、四億一千二十  
六万四千円と、ついに四億円を突  
破するという大型予算になりました。

その特徴は、町民みなさんの福祉  
の向上がはかられるような事業が  
たくさんあります。老人憩の家や  
町民みなさんの要望が最も強かつ  
た道路改良、専業基盤整備、公営  
住宅建設など決してじゅうぶんな  
額とはいえませんが、町民みなさ  
んへのサービスのために予算は使  
われています。  
それでは、みなさんが、健康で明  
るく生活が送れるための年間計画  
書ともいべき予算の内容をのぞ  
いてみましょう。

### 予算編成にあたって

私たちの町を明るく住み良い町  
にするには何といても私たちの  
納める税金が基礎です。

ことしの町税は、歳入予算の一  
〇・五パーセントにあたる四千三  
百二十二万九千円を見こんでいま  
す。また私たちが直接、間接に納  
める国税（所得税、法人税、酒税  
など）を財源に、その町でま  
かなえない分を国で交付してくる  
地方公付税は、歳入予算の六〇・  
〇パーセントあたる二億三千七百  
八十万円を見こんでいます。

このほか、国庫支出金や町債な  
ど一億二千九百二十三万五千円を  
見こみ、昨年度当初予算にくらべ  
て六千七百九十三万三千円の増  
（一九・八パーセント増）になっ  
ています。

支出については、消費的経費を  
極力節減して事業費の増加をはか  
りました事業費は、昭和四十六年  
度より千二百二十二万三千円増え、  
一億四千二百二十万三千円になり  
ました。一般会計予算のおもなも  
のは別表のとおりです。



昭和47年度一般会計歳入歳出予算の明細

(単位千円)

Table with columns for '歳入' (Revenue) and '歳出' (Expenditure), including sub-columns for '款' (Category), '本年度予算額' (This year budget), '前年度予算額' (Previous year budget), '比較' (Comparison), and '財源内訳' (Source breakdown).

町税の内訳

Table listing various taxes such as '固定資産税' (Fixed asset tax), '町民税' (Municipal resident tax), and '国庫支出金' (National treasury expenditure).

たばこの町内消費見込数

Table showing estimated consumption of tobacco products like '軽自動車' (Light car), 'バイク' (Motorcycle), and '軽四輪' (Light four-wheeler).

ことしの

町債の内訳

Table detailing the breakdown of municipal bonds, including '老人憩の家建築事業' (Elderly rest home construction) and '重要町道改良事業' (Important town road improvement).

町債の現在高

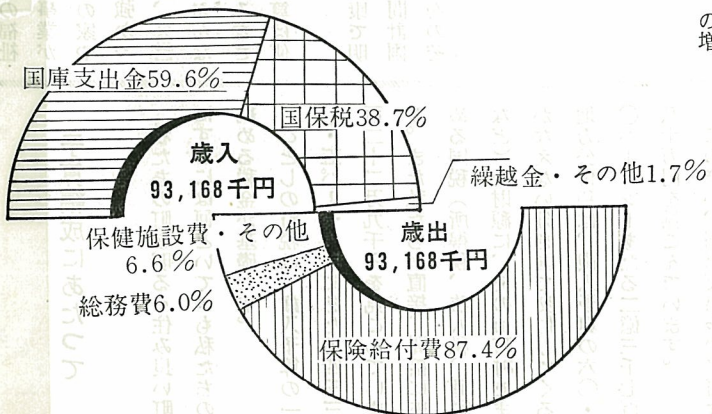
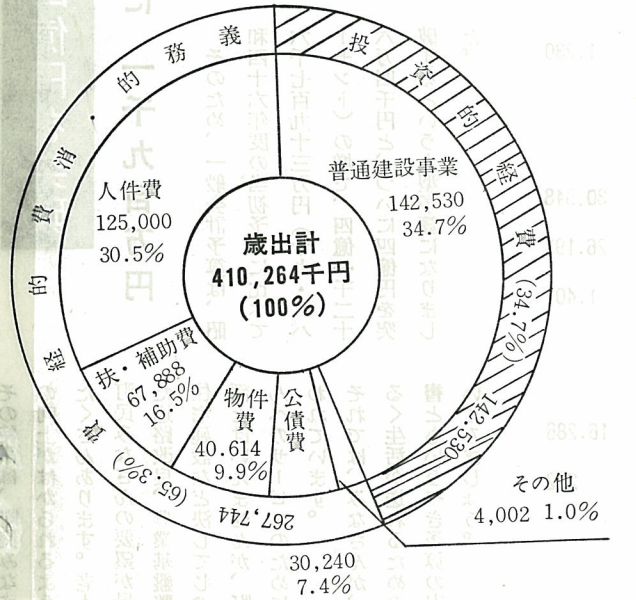
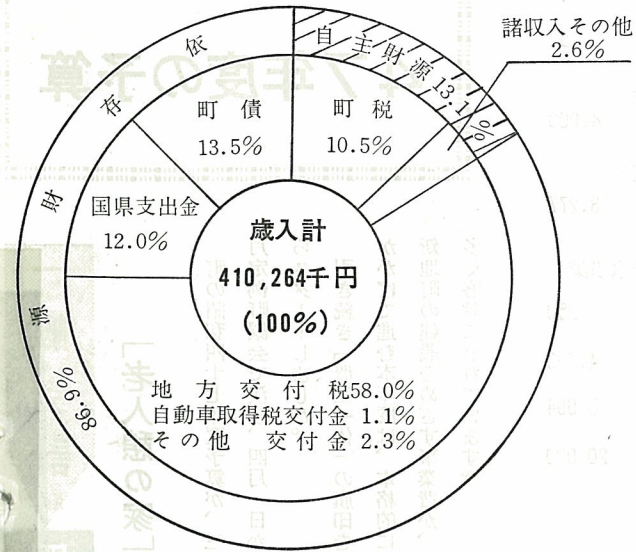
Table showing the current status of municipal bonds, categorized by '土木関係' (Civil engineering) and '教育関係' (Education).

Table listing other items such as '農林水産関係' (Agriculture, forestry, and fisheries), '公営住宅' (Public housing), and '災害復旧' (Disaster recovery).

町が事業を行うにはどうしても長期の借入金が必要です。ことしは大きな4つの事業をおこなうため、借入金が多くなっています。

町債は、町の財政の内容に応じて許可されるものですが、ことしの公債費(返済金)は、3,020万円で予算全体の7.4パーセントと多額になっており、今後財政のバランスが崩れないよう慎重な考えが必要になっています。

47年度一般会計 予算額歳入、歳出(性質別)



老人の憩家建築事業

最近の当町における老人問題は、老人人口の増加と家族制度の変革や、住宅の事情窮迫などによって、老人のおかれている地位は複雑化、困難化の度を深めております。

町道管谷今神線 改良事業

町道の改良事業の一環として、昨年度に引き続き管谷今神線(管谷地内)の改良事業をおこないます。この町道は、いままです道幅が狭く、こぼこの悪路で、通行するのに町民のみならず、ご迷惑をおかけしましたが、改良後は道幅が七、四メートルとこれまでの二倍強となり平坦な道として快適に行

公営住宅建設事業

昭和四十六年度に愛宕神社北側に第一種十戸を建設し今年四月一日から十世帯が入居され新しい生活が初まりましたが、今年度も第一種住宅を十戸、第二種住宅十戸と合わせて二十戸建設することになりました。この愛宕住宅団地は新地町の住宅団地第一号で、全部で約八十戸

医療費引き上げに伴ない 保険税を増額

昭和四十七年度の国民健康保険事業の予算も三月の町議会に決まり、四月一日からスタートしました。総予算は九千三百六十八万八千円で昨年度にくらべて千五百七十五万円(二〇・三パーセント)の増

苦しい国保の台所

そしてことしも、医療費の引き上げと七十五歳以上の老人に対する医療費の公費負担に伴ない、保険税の値上げをせざるをえなくなりました。しかし、経常的経費の節減にため、保険税の値上げを最低限度におさえるようにします。国保の苦しい台所をご理解いただき、ご協力くださるようお願いいたします。

おもな しごと

あれこれ

として老人憩の家を建てることにしました。

きまきができるようになります。でもうしばらくお待ちください。

の住宅を建てる予定です。



### 議長 穴戸さん 副議長 荒さん を新任

さる三月の定例町議会で、岡田四郎さんが一身上のつこうで議長を退き、新議長に副議長の穴戸喜

代治さんが選任されました。また、副議長には総務委員長の荒二郎さんが選ばれ、総務委員長

には、寺島春吉さんが選任されました。議長に選ばれた穴戸さんは大正四年生まれで漁業協同組合の役員などを長く勤め、議員としても堅実な主張と、公正な議会運営の手腕が高く評価されており、今後の活躍が期待されます。

### 新地町議会議長 副議長の畧歴

二年新地町議会議会文教厚生副委員長  
四十六年同総務委員長、四十七年新地町議会議副議長となる。



議長 穴戸喜代治

### 議長就任挨拶

穴戸喜代治

つきましては、及ばすながら一万町民の総意をじゅうぶん尊重のうえ、町政の運営に挺身し、皆さまのご厚情にお報いいたしたいと念じております。

昭和二十四年漁業協同組合理事  
三十七年同副組合長、四十二年新地町議会議産業建設副委員長、四十六年同副議長、四十七年新地町議会議議長となる。



副議長 荒 二郎

昭和二十六年福田村公民館長、  
三十七年新地町教育委員長、四十

わが町議会は議権の伸張と町民の

せつかくの推挙を受けましたからには、皆さまがたの厚いご援助とごべんたつによりまして、町政の推進と円滑な議会運営のために懸命の努力を傾倒いたし、皆さまのご期待に沿いたいと覚悟いたしておる次第でございます。



### 新地町議会議常任委員会構成

47. 3. 11

職名	委員長氏名	副委員長氏名	委 員 氏 名		
常任委員会	寺島 春吉 年令56才 就任 47.3.11 相馬方衛生組合 議會議員	水戸 四郎 年令46才 就任 46.5.6	荒 二郎 年令70才 就任 47.3.11 副議長 表影審査員 相馬地方広域市町 村圏組合議會議員	菅野 福治 年令59才 就任 46.5.6 議会議選出監査委員 工場立地審議委員	菅野 浩治 年令51才 就任 46.5.6 公害対策審議委員 消防団代表
文教厚生 常任委員会	武田 正信 年令57才 就任 46.5.6 相馬方衛生組合 議會議員 公害対策審議委員 (会長)	渡辺 武 年令65才 就任 46.5.6 工場立地審議委員 (会長)	加藤 輝雄 年令53才 就任 46.5.6 相馬方衛生組合 議會議員 振興計画 審議委員	氏家 健男 年令44才 就任 46.5.6 住宅入居審査員	穴戸 喜代治 年令57才 就任 47.3.11 議長 相馬地方広域市町 村圏組合議會議員
産業常任 委員会	寺島 貞夫 年令 60才 就任 46.5.6	佐藤 武夫 年令60才 就任 46.5.6 振興計画審議委員	岡田 四郎 年令55才 就任 46.5.6 相馬方衛生組合 議會議員	大和田 伝 年令54才 就任 46.5.6 相馬方衛生組合 議會議員	三宅 哲衛 年令63才 就任 46.5.6 相馬方衛生組合 議會議員 工場立地審議委員
建設常任 委員会	名取 友蔵 年令61才 就任 46.5.6	菅野 健太郎 年令54才 就任 46.5.6	黒沢 正造 年令77才 就任 46.5.6	桜井 誠一 年令65才 就任 46.5.6 工場立地審議委員 (商工会代表)	横山 太郎 年令58才 就任 46.5.6 振興計画審議委員